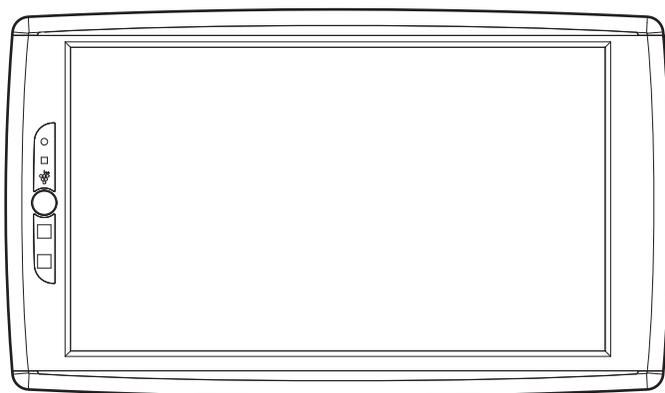


ダイハツ純正

プラズマクラスター機能搭載 9型後席モニター

ダイハツ純正品番：08550-K9002

取扱書



お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
本書は紛失しないように車の中に保管してください。

ダイハツ工業株式会社



高濃度
プラズマクラスター 25000 *

*当技術マークの数字は、この商品の吹出口から風量最大運転時に風の吹き出す方向約60cmの地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。

プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。

Printed in China
68M13158C46-O
M3514520010

目次

安全にお使いいただくために

警告.....	3
注意.....	3
取り扱い上のご注意(共通).....	4
プラズマクラスターについてのご注意.....	4

基本操作

各部の名称.....	5
電源のON/OFF.....	6
プラズマクラスターのON/OFF.....	6
上手な使いかた.....	6

設定

ビジュアルEQ設定.....	7
画像を設定する.....	7
画面モードを設定する.....	8
システム設定.....	9

プラズマクラスターについて

「プラズマクラスター」技術とは?.....	10
「プラズマクラスター」技術の効果.....	10
お手入れ.....	11
吹出し方向の変更.....	11
プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期.....	11

モニターの位置調整について

モニターを左右にスライドさせる.....	12
モニターの角度を調整する.....	12

その他

故障かな?と思ったら.....	13
規格.....	14
保証について.....	15

安全にお使いいただくために

- ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いません。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。
飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



映像が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、販売店様に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際には必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



油類、アルコール、ベンジン、シンナーで拭いたり、ヘアスプレー、殺虫剤をかけないでください。付着した場合はすみやかに拭き取ってください。ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。販売店様に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- ・ モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- ・ 汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・ 「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- ・ モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ・ ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

ヒューズ交換

ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

取り付け位置

本機は後部座席での使用を目的とした設定になっています。運転席から視聴できる場所には取り付けないでください。また、以下の場所には取り付けないでください。

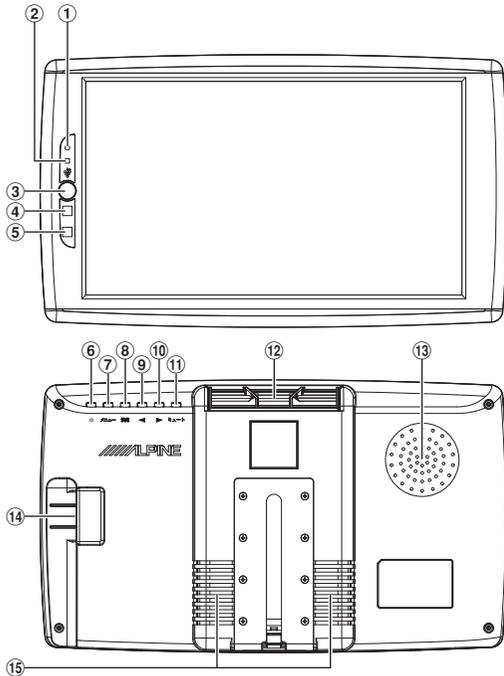
- ・ 直射日光や高温にさらされる場所
- ・ 湿度が高い場所
- ・ ほこりの多い場所
- ・ 振動の激しい場所

プラズマクラスターについてのご注意

- プラズマクラスターイオン発生機の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など*は使わないでください。

※ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアームース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

- プラズマクラスターのユニット内部は非常に高電圧です。分解・改造をしないでください。


基本操作
各部の名称


- ① **電源ランプ**
電源がOFFのときに点灯します。
電源がONのときは点灯しません。
(エンジンOFFのときは点灯しません)
- ② **プラズマクラスターインジケーター**
プラズマクラスターの風量や発生機の状態を表示します。
- ③ **プラズマクラスターボタン**
プラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/OFFを切りかえるボタンです。
- Memo
- ボタンを押すたびにON(弱)→ON(強)→OFFの順に切りかわります。詳細は7ページの「プラズマクラスターのON/OFF」を参照してください。
- ④ **リモコン信号受光部**
リモコン信号を受信します。
本機では使用しません。
- ⑤ **ディマー(調光)センサー**
車内の明るさに合わせて画面の明るさが変わります。
- ⑥ **⏻(電源)ボタン**
電源をON/OFFします。
- ⑦ **☰メニューボタン**
設定画面を表示します。

- ⑧ **決定ボタン**
設定時に項目を決定します。
- ⑨ **◀ ボタン**
スピーカーの音量を大きくします。
設定時に項目を選択します。
- ⑩ **▶ ボタン**
スピーカーの音量を小さくします。
設定時に項目を選択します。
- ⑪ **ミュートボタン**
一時的に音量を「0」にします。
本機では使用しません。
- ⑫ **吹出口**
- ⑬ **内蔵スピーカー**
本機では使用しません。
- ⑭ **モニターコードコネクター**
本製品付属のモニターコードを接続します。
- ⑮ **吸込口**

電源のON/OFF

エンジンキーをACCまたはONにしてから操作してください。

1 ㊦(電源)を押して電源を入れます。

2 電源を切る場合は、㊦(電源)を再度押します。

■ Memo

- モーター起動時、画面にオープニングロゴが表示されます。(5秒間)
- 電源をONにする場合は、車を安全で平坦な場所に止め、パーキングブレーキをかけてからエンジンキーをONにしてください。
- エンジンキーをOFFにすると本機の電源も切れます。
- 同じ画像を長時間表示しているとその画像が他の画面に残ってしまうことがあります。
- 本機の電源を切った後で、わずかなゴーストが一時的に残存します。これは液晶技術に固有の効果で、一般的な現象です。
- 低温条件下では、画面のコントラストが一時的に失われることがあります。ウォームアップを短時間行くと、画面のコントラストは元に戻ります。

プラズマクラスターのON/OFF

本体のボタンでプラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/OFFを切り替えることができます。

1 プラズマクラスターボタンを押します。

押すたびにON(弱)→ON(強)→OFFの順で切り替わります。風量に合わせてプラズマクラスターインジケータの色が変わります。

プラズマクラスターインジケータの色:

ON(弱)	: 緑
ON(強)	: 青
OFF	: 消灯

■ Memo

- エンジンキーをOFFにして本機の電源を切ったあとに再びエンジンキーをONにすると、本機の電源を切ったときと同じモードで運転を再開します。

上手な使いかた

カーエアコンの風を使うと送風により効果的に高濃度イオンが行き届きます。

■ Memo

- 始動時および車両の電圧変動によって運転音が変わることがあります。
- 電源をOFFにしたときにファンモーターの停止するタイミングが遅れることがあります。故障ではありません。
- 「ジー、ジー・・・」と音がすることがありますが、プラズマクラスターイオンが発生するときの音で異常ではありません。(音の間隔は変わることがあります) 使用環境や運転モードにより音が大きく感じたり聞こえにくく感じたりすることがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は変わりません。
- プラズマクラスターについての詳細は10ページの「プラズマクラスターについて」を参照してください。

設定

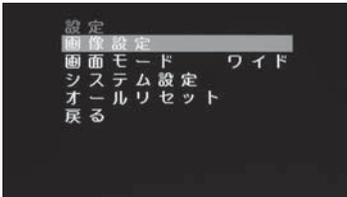
ビジュアルEQ設定

対象画像に最適のモードを選ぶことができます。

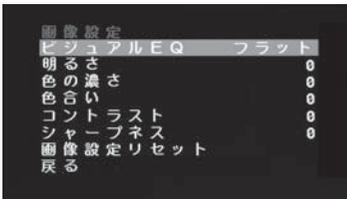
1 メニュー を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ◀/▶を押して「画像設定」を選択し、決定を押します。



3 「ビジュアルEQ」を選択し、決定を押します。



4 ◀/▶を押してビジュアルEQモードを変更し、決定を押します。



- フラット : ノーマル設定
- ナイトムービー : 暗いシーンの多い映画に適しています
- ソフト : CGや動画に適しています
- シャープ : 画像がはっきりしない古い映画に適しています
- ハイコントラスト : 最近の映画に適しています

■ : Memo

- 表示中は、◀/▶を再度押すたびに設定が切り換わります。

5 メニュー を押して調整を終了します。

設定内容は自動的に保存されます。

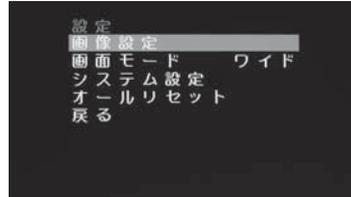
画像を設定する

画面の明るさやコントラストなどを調整することができます。

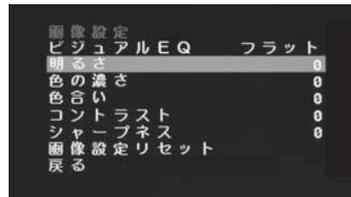
1 メニュー を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ◀/▶を押して「画像設定」を選択し、決定を押します。



3 ◀/▶を押して、調整する設定項目を選択し、決定を押します。



4 ◀/▶を押して調整し、決定を押します。



5 メニュー を押して、調整を終了します。

調整した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画像設定画面は自動的に終了します。終了する前までの調整内容は自動的に保存されます。

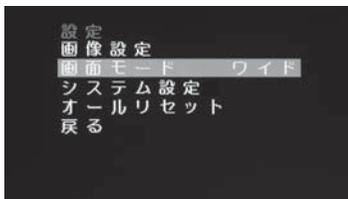
画面モードを設定する

画面の表示モードは、ワイド、シネマ、ズーム、ノーマルに設定できます。

1 メニュー を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ◀ / ▶ を押して「画面モード」を選択し、決定 を押します。



3 ◀ / ▶ を押して画面モードを変更し、決定 を押します。

ワイド : ノーマル画像を水平/垂直方向に広げ、画面いっぱいに表示します。



シネマ : ノーマル画像を水平・垂直両方向に拡大します。画面の上下が少しカットされます。このモードは、16:9のシネマサイズの画像に適しています。



ズーム : ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。拡大比率は、左右端に近づくに連れて増加します。



ノーマル : ノーマルサイズ(4:3)



4 メニュー を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。
- 「ズーム」モードで左右に移動するような映像を表示したとき、画面の中央と左右部分で画面比率が大きく異なる場合があります。

システム設定

画面に表示するソース名、バックライトの明るさを調整できます。

1 メニュー を押します。

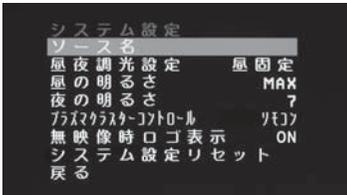
項目選択画面が表示されます。

2 ◀/▶ を押して「システム設定」を選択し、決定 を押します。



3 ◀/▶ を押して設定項目を選択し、決定 を押します。

システム設定



4 ◀/▶ を押して内容を変更します。

5 メニュー を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

システム設定

ソース名:

接続する製品に合わせて、画面に表示するソース名を設定します。

AUX-1 : 入力1 (初期設定) / DVD1 / LINK / 地デジ1 / ゲーム1

戻る : 前画面に戻ります。

昼夜調光設定:

液晶パネルに内蔵されているバックライト(LED)の明るさを切りかえ、画面を見やすくすることができます。

- 昼固定 : 画面の明るさが、「昼の明るさ」(9ページ)で設定した明るさになります。
- 夜固定 : 画面の明るさが、「夜の明るさ」(9ページ)で設定した明るさになります。
- 自動 : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。

昼の明るさ:

「昼の明るさ」を調整することができます。

設定内容 : 16~MAX (31)

夜の明るさ:

「夜の明るさ」を調整することができます。

設定内容 : MIN (0) ~15

プラズマクラスターコントロール:

本機では使用しません。

無映像時ロゴ表示:

映像信号入力がないときの表示画面色を設定できます。

設定内容 : ON (初期設定) / OFF

■ Memo

- 設定ONのとき、組み合わせるDVD再生機により、DVD再生時にロゴが一瞬表示される場合があります。
- オープニング画面も設定色に変更されます。「OFF」を選択した場合、オープニング画面は青になります。

システム設定リセット:

システム設定の設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

実行 : リセットを実行します。

戻る : 前画面に戻ります。

<初期設定>

項目	設定
昼夜調光設定	昼固定
昼の明るさ	MAX(31)
夜の明るさ	7
無映像時ロゴ表示	ON

戻る:

前画面に戻ります。

プラズマクラスターについて

プラズマクラスターについて

高濃度プラズマクラスターイオンが空気を浄化

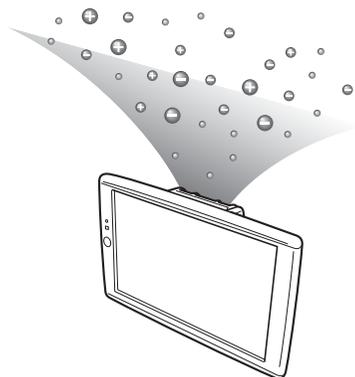


*当技術マークの数字は、この商品の吹出口から風量最大運転時に風の吹き出す方向約60cmの地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。

「プラズマクラスター」技術とは？

「プラズマクラスター」技術は、自然界にあるのと同じ+（プラス）と-（マイナス）のイオンをプラズマ放電により作り出し放出。浮遊ウイルスの作用を抑え、浮遊カビ菌等を空中で除去するシャープ独自の技術です。

使用イメージ



「プラズマクラスター」技術の効果

ダニのふん・死がいの浮遊アレル物質の作用を抑える

ダニのふん・死がいの浮遊アレル物質のタンパク質を切断して作用を低減します。高濃度化により、作用の低減効果がさらに高まります。

●試験機関：広島大学大学院 先端物質科学研究科

浮遊カビ菌を除去

浮遊カビ菌表面の細胞膜のタンパク質を切断して分解・除去し、除菌します。

●試験機関：(財)石川県予防医学協会

付着カビ菌の増殖を抑える

高濃度化により、浮遊カビ菌の分解・除去に加え、付着しているカビ菌の増殖を抑制します。

●試験機関：(財)日本食品分析センター

浮遊菌の作用を抑える

浮遊菌表面の細胞膜のタンパク質を除去して、約38分で作用を抑えます。

*約10畳(約40m²)の試験空間での約38分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

●試験機関：米国 ハーバード大学公衆衛生大学院 名誉教授メルビン・ファースト博士

浮遊ウイルスの作用を抑える

*1m³の密閉容器での試験による約10分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

●試験機関：イギリス レトロスクリーン・バイロロジー社

タバコなどの付着臭を分解・除去

約60分で染み付いたタバコのニオイ成分を分解・除去し、気にならないレベルまで脱臭します。さらにペットのニオイまで脱臭します。

●試験機関：一般財団法人ポーケン品質評価機構

静電気の発生を抑える

花粉やほこりが衣服や車内シートなどへ付着するのを抑えます。

●試験機関：シャープ株式会社

美肌効果

高濃度プラズマクラスターが3つの美肌効果を発揮します。

- ・お肌にツヤを与える
- ・お肌にハリを与える
- ・お肌のキメを整える

●試験機関：(株)総合医科学研究所

●プラズマクラスター技術には、浮遊ウイルスや、浮遊菌の作用を抑える効果*¹はありますが、これにより無菌状態が作られるものではなく、感染予防を保証するものではありません。

●それぞれ実際のイオン個数や除菌*¹・脱臭・美肌*²効果は、車内の状況(広さ・形状・エアコン・換気などの使用の有無、商品の設置場所など)や使い方(イオンの吹き出し方向・運転モードなど)によって異なります。

*1 浮遊ウイルス：1m³の密閉容器での試験による約10分後の効果。浮遊菌：約10畳(40m²)の試験空間での約38分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

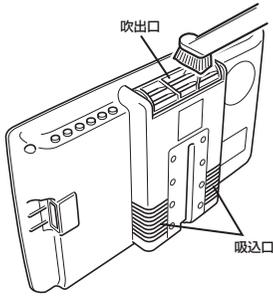
*2 季節・周囲環境(温度・湿度・風の流れなど)や、設置場所・使用時間・個人によって効果は異なります。

プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。

お手入れ

本体裏面の吸込口と上面の吹出口に付着した汚れ、ほこりなどを、乾いた綿棒かやわらかいブラシなどで定期的に取り除いてください。

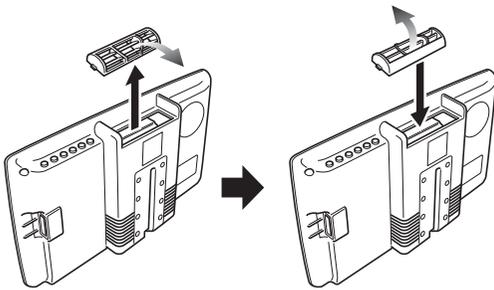
イオン濃度を維持するために、1ヶ月に1回程度を目安としてください。



吹出し方向の変更

本体上面の吹出口は取り外し可能で、向きを変えて取り付け事で吹出し方向を変更できます。

※吹出口を外す際は、開口部に手や異物を入れないように注意してください。



プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期

プラズマクラスター部の総運転時間が約19,000時間経過すると、プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期となります。(使用状況により交換時期は異なります。例えば1日8時間毎日運転した際は、約6年6か月後に交換時期となります。)

※風量が弱・強のどちらで運転してもプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期は同じです。

プラズマクラスター部の総運転時間が約18,970時間経過すると、インジケータの緑または青が点滅します。



プラズマクラスター部の総運転時間が約19,000時間経過すると、インジケータの緑と青が2回ずつ交互に点滅し、運転が停止します。

プラズマクラスター発生ユニットを交換してください。



プラズマクラスター発生ユニットの交換は、ユニット本体の交換が必要です。

詳しくは、ダイハツ販売会社にご相談ください。

モニターの位置調整について

モニターの位置調整について

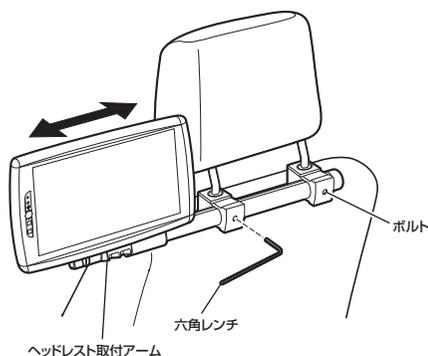
モニターの位置や角度を変更する場合や、モニターにがたつきが出る場合には以下の手順にて調整を行ってください。調整を行う際は必ずモニターに手を添えてください。その際に手や指を挟みこまないように注意してください。

モニターを左右にスライドさせる

ヘッドレスト取付アームをスライドさせて位置を調整し、ボルトを締めて固定します。

⚠ 注意

モニター本体を前後に倒したとき、ヘッドレストに当たらない位置に調整してください。



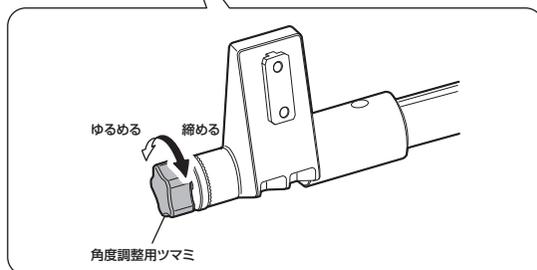
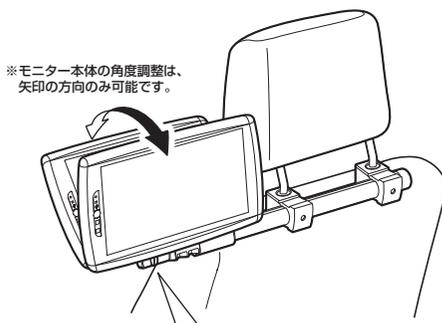
モニターの角度を調整する

ヘッドレスト取付アームの角度調整つまみをゆるめ、モニター本体の画面が見やすい位置に調整します。

調整が終わったら角度調整つまみを締めて固定します。

⚠ 注意

角度調整つまみはしっかり締めてください。締め付けが足りないとモニター本体が脱落する原因となります。



■ Memo

- シートリクライニングについて
後席モニターの取付けにより、シートリクライニング時に背もたれが戻りにくくなる場合がございます。その場合は背もたれに手を添えてシートの角度を調整してください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、ダイハツ販売会社にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下記を参照して処置を行なってください。

電源が入らない

- エンジンがかかかっていないか、キーポジションがACCになっていません。
 - ・ エンジンをかけるかキーポジションをACCにしてください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が現れない、または不鮮明

(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)

- 明るさのコントロールが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しいモードに切りかえてください。
 - ・ 映像出力機器への接続を確認してください。
 - ・ 映像出力機器の電源を確認してください。
- 保護回路が高温になっています。
 - ・ 車室内の温度が常温に下がるまでお待ちください。

画像の色が薄い

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度のコントロールが正しい位置に設定されていません。
 - ・ 各コントロールを調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしま模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

規格

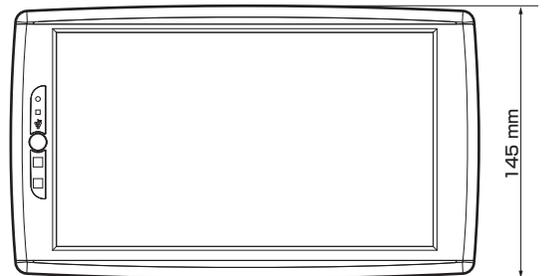
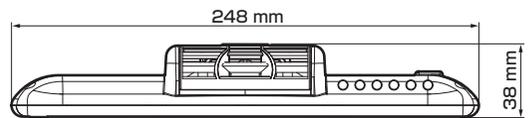
モニター部

画面サイズ	: 9.0型ワイド
画質	: WVGA
解像度	: 800×480
画素数	: 1,152,000
有効画素数	: 99.9%以上
照明方式	: LED

一般

使用電源	: DC14.4 V(動作範囲:11~16 V)
アース方式	: マイナスアース
動作温度範囲	: -10℃~+60℃
幅	: 248 mm
高さ	: 145 mm
奥行	: 38 mm
重量	: 626 g

< 外観寸法 >



■ : Memo

- 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・取付日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この取扱書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
ダイハツ販売会社に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はダイハツ販売会社にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本取扱書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。